

## 1995年度 言語文化研究所事業一覧

### ①実用語学講座

1995年 5月16日～7月21日 春期講座

10月3日～12月19日 秋期講座

1996年 1月16日～3月22日 冬期講座

### ②夏期公開講座

1995年 7月26日・27日 英語講座

7月26日・27日 書写・書道教育講座

### ③異文化体験講演会

1995年11月15日 「異文化としての日本」

留学生から見た日本の姿 本学留学生

11月29日 「スライドでたどるイスラエル」

文学部教授 田辺武光

12月7日 「アメリカの靈性を訪ねて」

人間科学部教授 土沼雅子

### ④紀要発行

1996年 2月29日 「言語と文化」第8号

## ①実用語学講座

本研究所で本学内における言語教育の振興と普及に関する各種会合の開催の趣旨に基づいて、また本学が地域に開く生涯教育・社会教育として下記のとおり語学講座を開設致しました。

期 間：春期 平成7年5月16日(火)～7月21日(金)

秋季 平成7年10月3日(火)～12月19日(火)

冬期 平成8年1月16日(火)～3月22日(金)

開設講座：英語講座（特別・初級・中級）仏語講座（中級）

中国語講座（初級・中級） 外国人のための日本語講座

講 座	春期講座受講者	秋期講座受講者	冬期講座受講者
英 語	62名	45名	30名
	(特別 6名)	(特別 3名)	(特別 4名)
	(初級 18名)	(初級 14名)	(初級 12名)
	(中級 38名)	(中級 28名)	(中級 14名)
中国語	29名	18名	24名
	(初級 15名)	(初級 10名)	(初級 12名)
	(中級 14名)	(中級 8名)	(中級 12名)
仏 語	7名	7名	3名
	(初級 1名)	(初級 1名)	(初級 1名)
	(中級 7名)	(中級 7名)	(中級 3名)
外国人の ための日本語	38名 (本学生 20名)	53名 (本学生 23名)	20名 (本学生 13名)

## ②夏期公開講座

### (1)英語夏期講座

対 象：中学校／高等学校英語科教員及び教員志望者

目 的：英語教育、英語学、並びに英米文字についての理解を深める。

期 日：1995年7月26日(水)、27日(木)

会 場：文教大学越谷校舎

参加者数：70名

月 曜		テ ー マ	講 師 名	会 場
7 月 26 日 (水)	1	「国際化の中の英語教育」	田中 慎也	3号館
	2	「異文化理解と英語教育」	土屋 澄男	3号館
	3	「英語教科書の中の異文化」	広野 威志	3号館
7 月 27 日 (木)	1	「Teaching Oral Communication to College Students」	Richard Logan	3号館
	2	「中学校におけるオーラル・ コミュニケーション指導」	桜井 譲	3号館
	3	「高等学校におけるオーラル・ コミュニケーション指導」	笹島 茂	3号館
		「オーラル・コミュニケーションの教え方」 (ディスカッション)	土屋 澄男 広野 威志	3号館

(2)書写・書道教育夏期講座

対 象：小学校／中学校国語科及び書写担当教員

目 的：書写書道教育についての理解を深める。

期 日：1995年7月26日(水)、27日(木)

会 場：文教大学越谷校舎

参加者数 29名

月日	期	テ ー マ	講 師 名	会 場
7月 26日 (水)	1	「楷書」	林 信次郎	9号館
	2	「行書」	吉沢 義和	9号館
7月 27日 (木)	1	「仮名」	林 信次郎	9号館
	2	「作品制作」	吉沢 義和	9号館

③異文化体験講演会

第1回……………11月15日(水)

「異文化としての日本」

留学生から見た日本の姿

サイド・ラズワン (マレーシア 日文4年)

麦秀華 (台湾 日文3年)

尹章濬 (韓国 日文3年)

李康云 (韓国 日文2年)

第2回……………11月29日(水)

「スライドでたどるイスラエル」

フランスの団体に加わって

田辺 武光 (文学部教授)

第3回……………12月7日(木)

「アメリカの靈性を訪ねて」

土沼 雅子 (人間科学部教授)

研修部より

野原章雄

1995年度も前年を踏襲するかたちで事業を進めた。実用語学講座(英語・仏語・中国語・日本語)を夜間開設した。しかし春期と秋期の受講者数に比べて冬期には極端に受講者が少なくなり今後の問題を残した。夏期公開講座は英語と書写・書道教育講座を開いた。両講座とも盛況であったことからして7月下旬のこの時期が定着下と言えよう。11月の藍蓼際の後今年度も「異文化体験講演会」を開いた。①11月15日(水)「異文化としての日本—留学生から見た日本の姿—というタイトルでサイド・ラズワン(マレーシア・日文4年), 麦秀華(台湾・日文3年), 尹章落(韓国・日文3年), 李康云(韓国・日文2年)の諸君に語ってもらう。市民の参加と意見の交換も見られ、アジア諸国への関心の高さがうかがえる。②11月29日(水)「スライドでたどるイスラエル」田辺武光(文学部), ③12月7日(木)「アメリカの靈性を訪ねて」土沼雅子(人間科学部)の両先生に存外研究の成果をスライドを使って話してもらった。もっと市民に開かれた講演会にするためには事前の地道な活動の必要性が反省事項として残った。